

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年2月6日(2024.2.6)

【公開番号】特開2023-120421(P2023-120421A)
 【公開日】令和5年8月29日(2023.8.29)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-162
 【出願番号】特願2023-105841(P2023-105841)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和6年1月29日(2024.1.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の取得条件が成立したことに基づいて特別情報を取得する情報取得手段と、
 前記情報取得手段により取得された特別情報を複数記憶可能な取得情報記憶手段と、
 前記取得情報記憶手段に記憶されている特別情報が所定の判定情報と対応しているか否かの判定を行う判定手段と、

遊技回用動作が開始されてから前記判定手段の判定結果に対応した報知結果となることで前記遊技回用動作が終了されることを遊技回の1回として、前記遊技回用動作が行われるように所定の報知手段を制御する遊技回制御手段と、

30

音を出力するスピーカ部と、

前記スピーカ部を駆動制御する音制御手段と、

を備え、

前記音制御手段は、

所定の開始条件が成立した場合に前記スピーカ部において所定の音楽の出力を開始させる出力開始手段と、

前記出力開始手段により開始された前記所定の音楽の出力を停止させる出力停止手段と

、

を有し、

前記所定の音楽が出力されていない状況下にて前記遊技回制御手段により前記遊技回用動作が複数回実行され得るように構成されており、

40

前記取得情報記憶手段での特別情報の記憶数が第1所定数である場合に前記所定の音楽が出力されていない状況で実行される前記遊技回用動作の回数が第1回数となり、前記記憶数が前記第1所定数より少ない第2所定数である場合に前記所定の音楽が出力されていない状況で実行される前記遊技回用動作の回数が前記第1回数より少ない第2回数となることを可能とする手段と、

遊技者が操作可能な所定操作手段と、

前記所定操作手段により所定操作が行われた場合に、前記スピーカ部から出力される音の音量変更が行われるようにする手段と、

前記所定の音楽が出力されていない状況下にて前記所定の音楽とは異なる特定音声が出

50

力されることを可能とする手段と、
を備え、

前記所定の音楽が出力されていない状況下にて前記所定操作手段により前記所定操作が行われた場合に前記音量変更を実行可能であり、

前記所定の音楽が出力されていない状況下での前記音量変更の実行により前記特定音声の音量が変更され得るようになっており、

前記所定の音楽が出力されていない状況下にて出力可能な前記特定音声として複数の音声を有していることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

10

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、

所定の取得条件が成立したことに基づいて特別情報を取得する情報取得手段と、

前記情報取得手段により取得された特別情報を複数記憶可能な取得情報記憶手段と、

前記取得情報記憶手段に記憶されている特別情報が所定の判定情報と対応しているか否かの判定を行う判定手段と、

遊技回用動作が開始されてから前記判定手段の判定結果に対応した報知結果となることで前記遊技回用動作が終了されることを遊技回の1回として、前記遊技回用動作が行われるように所定の報知手段を制御する遊技回制御手段と、

20

音を出力するスピーカ部と、

前記スピーカ部を駆動制御する音制御手段と、

を備え、

前記音制御手段は、

所定の開始条件が成立した場合に前記スピーカ部において所定の音楽の出力を開始させる出力開始手段と、

前記出力開始手段により開始された前記所定の音楽の出力を停止させる出力停止手段と

30

を有し、

前記所定の音楽が出力されていない状況下にて前記遊技回制御手段により前記遊技回用動作が複数回実行され得るように構成されており、

前記取得情報記憶手段での特別情報の記憶数が第1所定数である場合に前記所定の音楽が出力されていない状況で実行される前記遊技回用動作の回数が第1回数となり、前記記憶数が前記第1所定数より少ない第2所定数である場合に前記所定の音楽が出力されていない状況で実行される前記遊技回用動作の回数が前記第1回数より少ない第2回数となることを可能とする手段と、

遊技者が操作可能な所定操作手段と、

前記所定操作手段により所定操作が行われた場合に、前記スピーカ部から出力される音の音量変更が行われるようにする手段と、

40

前記所定の音楽が出力されていない状況下にて前記所定の音楽とは異なる特定音声出力されることを可能とする手段と、

を備え、

前記所定の音楽が出力されていない状況下にて前記所定操作手段により前記所定操作が行われた場合に前記音量変更を実行可能であり、

前記所定の音楽が出力されていない状況下での前記音量変更の実行により前記特定音声の音量が変更され得るようになっており、

前記所定の音楽が出力されていない状況下にて出力可能な前記特定音声として複数の音声を有していることを特徴とする。

50